

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	『重度身体障害者・重複障害者の地域生活を支援する 「多機能型ケアホーム」の実施・研究事業』
事業目的	療護施設等長期入所者の地域生活移行及び、重度・重複障害者の地域生活を、生活保護に移行せず実現可能とする支援の在り方について、研究する。 研究を通して、新体系ビジネスモデルとしての可能性と、身体障害者ケアホームの必要性及び利用者の変化を検証することを目的とする。
事業概要	ケアホームと福祉ホームを用いた住まいの場の提供と居宅介護事業、及び多様な日中活動との組み合わせによって支援を実施しながら、ケアに要する時間、ケアコスト、ケア及び食事の提供体制、その他必要な支援を明らかにしていく。 (1) 実践 (2007. 5. 10～) ① 住まいの場の提供 ② 早朝・夜間を含むケア提供 ③ 日中活動を利用した1日の生活の組み立てと相談支援(ケアマネジメント) (2) 調査 ① タイムスタディ調査(早朝・夜間ケア、日中活動) ② 利用者状況調査(聴き取り・観察)(2007. 5. 10～) ③ 重度障害者の住まいの場と地域生活に関するアンケート調査 ④ 多機能型ケアホームの経営状況等の把握と入所施設との比較 (3) 外部評価 (4) フォーラムの開催・報告
事業実施結果及び効果	実践事業としては、重度の身体障害者・重複障害者が安全に住める場所と24時間体制のケア及び見守りのある環境を求めるニーズに対応し、地域の中に自立支援の場をつくることができた。 各種の調査事業では、利用者の実態を表すことができ、身体障害者のケアホームの必要性を訴えるデータを集積した。 外部評価においては、ケアホームによる新たな地域生活のモデルを評価頂き、現状と今後の課題・方向性を示して頂くことが出来た。 フォーラムを開催し、実践報告等を通じて、住まいの場などの社会資源が乏しい地方において重度・重複障害者の地域生活を行うことが可能なことをアピール出来、他事業所の新たな地域生活支援の取り組み等、波及効果を生んだ。
事業主体	〒861-0551 熊本県山鹿市津留2022 社会福祉法人 愛隣園 身体障害者療護施設 愛隣館 TEL:0968-43-2771 E-MAIL:ailinkan@magma.jp